

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10464	<p>脱原発などと言うのは暴挙であり、愚挙である。それは、無知蒙昧と迷妄に対する理性と知性の敗北である。</p> <p>我が国は、原子力発電を、安全性を高めて推進すべきだ。それこそが、人類に対する責務だ。</p>	<p>原子力政策の上位にあるのはエネルギー政策である。</p> <p>エネルギー政策の目的は、「電力の安定供給」である。これには、電力需要に応じる十分な電力量、電圧の安定性、安価な電力などが含まれる。</p> <p>現時点において、電力は「需要に応じほぼリアルタイムに供給」されている。これは、大容量の電力を蓄積する技術が未確立だからだ。故に、発電量が可制御である発電手段は現状不可欠であり、それは原子力、火力、次いで水力だけである。</p> <p>エネルギー特別措置法は「再生可能な自然エネルギー」普及を促進するが、これは制御不可能な発電量だから、火力と原子力による制御可能な発電量が益々重要になる。</p> <p>「電力の安定供給」がエネルギー政策の目的であり、発電法をどう配分するかは、その手段である。</p> <p>福島原発事故の教訓によって原発の安全性は高めなければならない。その安全性を高める事は、原発発電コストの上昇を招くであろうが、火力に負けるものとは思われない。同事故の賠償は多額ではあるが、それとて保険料の上昇でしかなく、原発発電コストは、火力より安価である事は先ず間違いない。</p> <p>従って原子力は、今後も安価な電力を供給する手段である。</p> <p>可制御な発電量を確保する上でも、発電法を多重化してリスク分散する上でも、原子力発電を継続する事は意義がある。</p> <p>故に、脱原発などと言うのは暴挙であり、愚挙である。</p> <p>脱原発は、無知蒙昧と迷妄に対する理性と知性の敗北である。</p> <p>我が国は、原子力発電を、安全性を高めつつ今後も推進すべきである。我が国のエネルギー政策の目的「電力の安定供給」を達成する手段「原子力政策」として、実施すべきである。</p> <p>それこそが正に、福島第一原発事故と言う我が国原子力技術史上最大の事故を起こしてしまった我が国の、人類に対する責務であろう。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10465	放射能に汚染されたがれきの焼却・汚染の拡散はやめてください！！	<p>汚染された廃棄物を焼却し、これ以上汚染を拡大させることはやめてください！！ どうしてこのような、無謀でずさんことになるのでしょうか。 明らかに不具合が出るとわかっているというのに、なぜ臭いものにフタというようなことしかできないのでしょうか。 これではまったく機関として機能していないも同然です！！ これは国民の、国の将来がかかっていることです。</p> <p>尋常でない、多方面への悪影響が、私のような一般市民にも(簡単に・ありありと)予測できます。 考えられることがあまりにも多岐にわたるので、一口に言えません。 どれひとつをとっても絶望的です。</p> <p>たとえば汚染を拡大することで増える医療費、どうするつもりですか？</p> <p>これはほんのひとつの例。 ものすごくデフォルメして言うと、汚染からはじまるのは、 病人が増え、経済も滞る、医療費激増、税金収入は減る…………</p> <p>人口減少、国力低下…………その先は？破綻？</p> <p>どうなると予測して、がれき処理法を制定したのですか？ どんなビジョンを持っているのですか？</p>
10465	放射能に汚染されたがれきの焼却・汚染の拡散はやめてください！！ (続き)	<p>もしくは、 なぜ、汚染を広めたいのですか？</p> <p>容易に「バグフィルターじゃ汚染ガスは防げないらしいな」 「この埋め立て対応の基準値じゃ周りに影響出るだろうな」</p> <p>って、常識があつたら容易にわかりますよね。</p> <p>がれき処理法でやりたいこと、なされることは、 つまり、日本の国土の汚染、ですよ。</p> <p>なんでそんなことしたいんですか。</p> <p>国民として、言います。日本国をこれ以上汚染するのはやめてください。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10466	原発は無くしてほしい	<p>長らく公園などを作る仕事にかかわってきました。公園は様々な目的で造られるものですが、そのひとつに「国民心身の健康を維持する」という目的があります。国民が健康に過ごすことで病気などに対する公的な負担が減らせると言われているからです。今回の原発事故はそのような長きにわたって積み重ねてきた努力を無にするものです。原発関連のニュースを見ているだけで絶望的な気持ちになって心が傷みます。国民が心身ともに健康で暮らしていけるような舵取りが必要だと思えます。</p>
10467	10/22日の東電の地震の後の操作手順に問題なし、と言う意見は世間一般には責任逃れとしか言いようがなく、はらだたい。	<p>地震直後何日もたたないうちに、燃料が溶け出し、炉心溶融が起こったことは、明白で、言い逃れもはなはだしい！</p> <p>直後のアメリカ軍の救援隊などの撤収などから見ても、政府、およびアメリカ政府などには知りえた材料があつたはず、国民だけが知らされなかっただけのことで、後から情報を小出しにしたことは以後の発表により推測できることです。</p> <p>いまだ国民をたぶらかす、東電は許されないことです。</p> <p>これを政府が認めるならば政府も同罪と言うほかないでしょう。</p>
10468	原子力発電所全廃を	<p>核廃棄物の処理問題が解決されていない現代に、いくら安全な原子炉をつくる！と声高く叫んでも全く説得力が無い(削除)と思います。福島原発が爆発して、人間が住めない土地がたくさん出来ました。(削除)</p> <p>この責任を取る方はどなたですか？</p> <p>「それなら原発の代替案を出せ！」ではありません。(削除)</p> <p>地球を壊すリスクを持った危険な人工物などさっさと全て廃止を。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10469	<p>原発事故のコストについて、未確定被害をのぞいた計算は非常識で、今までの体質とまったく変わっていない感を拭えません。</p>	<p>未確定被害をのぞいてコスト計算するならば、「今後の事故については対処できない」と言っているようなものです。(削除)国はもっと誠意を持って報告に望むべきだと思います。原子力委員会は未だに国民の目線に立たず、電力会社とその恩恵に預かる人々のためにあるのでは、という印象です。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10470	<p>核のゴミの処理費用</p>	<p>原子力発電の費用に、核のゴミの処理費用と、各自治体にばらはかされている、補助金や交付金もコストに含めよ。 原子力発電ありの政策は政治主導か?官僚主導か? 真実を公表せよ 清明であるか、君は</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10471	原発事故の試算がおかしすぎる。	<p>たった一円の上乗せのわけがないでしょう！ この期に及んでまだ原発を美化している感じがします。 汚い……………。 事故は500年に一回の計算ってなんですか？ 原発による発電が開始されてたった数十年で 国内だけで私が知っているだけでも福島他に 東海村だのもんじゅだのその他細々とした事故が いくつも起きてるじゃないですか！ しかも、隠蔽されている細かい事故はもっとたくさんあると 既にいろいろなメディアから国民は情報を得ているのですよ？</p>
10471	原発事故の試算がおかしすぎる。 (続き)	<p>私の家は東京多摩地区ですが、 近所で売られているのは福島や茨城、群馬、栃木の食品が多いうえ ベクレル表示も何もされてないので食材が安心して買えず 西から割高の食材を取り寄せて生活している。 実際基準値越えのものが平気で売られていたことが何度も発覚しているのに 「出回っているものは安全」とだけ言われても 安心して買えるわけがない、と思うのが正常な感覚でしょう。 加えて、自力で西の物を購入するのが困難な環境にある 親戚の分まで買っているなのでその分の出費も増している。 全て原発のせいですよ！ また、それ以上に心の負担も大きい。 はっきり言ってその負担増加分は本来なら 言われなくても当然東電や国が負担すべきでしょう。 良心ある人間なら。 でも黙っているのは、自分よりもっと大変な目にあっている 福島近辺の人にすら十分な保証がされているように 見えないからに他ならない。 そういう理由で黙っている人は他にもたくさんいるはず。 それでもたった一円のコスト増だと言い張るなら 原発事故で私達が被った全ての負担を支払い下さい。 そのくらい当たり前だと思います。 それが出来ないなら、もっと真っ正直な試算を出すべき。 人としてのあり方に疑問を感じます。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10472	原子力発電所のコストは高いと思います。	東京電力と沖縄電力の株価を比較して、お考えいただければ理解していただけたと思います。 よろしく願いいたします。
10473	原子力発電から、はやく撤退してください。福島県周辺の子どもたちを早く救ってください。	原子力発電から、はやく撤退してください。 事故が起こったときの収集がつけられないような状態で、まだ各地で運転されているというのが信じられません。 一日でも早く、全国の発電所を安全に停止させるように指示してください。 あるいは、小学生レベルの道徳で、物事を一度考えてみてください。 目先の利益に目がくらんだり、圧力に屈したりしないで、今までのあやまちを、早く認めて、命を未来につなげるという、生き物としての本能を、取り戻してください。 これ以上、嘘に嘘を重ねるのはやめてください。 福島県周辺の住民に、きちんとした避難勧告、避難指示を出してください。 避難するタイミングを逃した人たちが、戸惑いながら諦めながら生活しています。 一番つらい思いをするのは、子どもたちです。 しかも、何年も経ってから、体の異常があらわれてくる場合もあるかと思います。 それからでは、遅すぎるのです。
10474	原子力は要りません。命が大切です。	一刻も早く日本全国原発を止めて廃炉にしてください。 原子力を諦めて下さい。 命が一番大切です。もんじゅが重大事故を起こせば関西が、浜岡が重大事故を起こせば、関東が、玄海が重大事故を起こせば福岡を失います。 自然再生エネルギー、石炭のCO2削減、日本人なら原子力に変わる安全でクリーンなエネルギーの技術を生み出せるはずで 今こそ日本がリーダーと成り、原子力を使わない新しい世界を目指すべきです。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10475	内閣府原子力委員会小委員会による原発の発電コスト試算に異議	<p>この事故以前の過酷事故発生確率は1000万年に一度でしたが“現実には”500年に1回どころか50年足らずで発生しました。</p> <p>この問題については以下のブログ記事で代弁させていただきます。</p> <p>http://suisekiteishu.blog41.fc2.com/blog-entry-471.html</p> <p>津波の高さや全電源喪失など【机上の空論】による想定によってこの事故を防げなかったにも関わらず、またもや机上の確率計算によって事故を矮小化しようとしています。</p> <p>稼働時間にして1400年無事故という計算も全54基で割れば僅か26年に過ぎません。</p> <p>このような計算が無意味であることを、今回の事故が証明しているにも関わらず、また同じ論法を繰り返すとはこの大災害から何も学んでいないのでしょうか？</p>
10475	内閣府原子力委員会小委員会による原発の発電コスト試算に異議(続き)	<p>コストの計算方法も事実の歪曲にしか思えません。</p> <p>プレジデント 7月26日(火)10時30分配信の記事 「原子力“低コスト神話”覆すシンプルな計算法」より引用</p> <p>“公表された数字は、国民にとって無意味である以上に《偽装的・隠蔽的》でもある。”</p> <p>http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20110726-00000001-president-bus_all</p> <p>また広域除染費用や廃棄物の保管費用も“不明”として計上されていません。</p> <p>そのような実態を伴わない数字に何の意味があるのでしょうか？</p> <p>この姿勢からは“組織の体質の古さ”や既存権益を守ろうとする業界、それを容認する政治家といった構図が透けて見えます。</p> <p>究極的には彼らがこの事態を招いたと言っても過言ではありません。</p> <p>この文章を誰がお読みになるのかは分かりませんが、自らの良心を売り渡すような事には手を貸さないでいただきたいと思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10476	<p>原発は本当に環境や経済にやさしいのか？</p>	<p>CO2を出さないと言うが、100万KW発電するために、200万KW分の熱を海に捨てています。</p> <p>今回の東電福島第一の事故が示すように、一度放射能が漏れれば広範囲の、住民が住む場所を奪われます。放射能を気にして生活するのが、本当に良いのか？もし、もう一度事故が起これば、日本が終わる。</p> <p>核のゴミをどうするのか？ 10万年も安全に管理することなど、出来るのか？ その為の費用はいくらかかるのか？</p> <p>原発は他の発電より安いと言うが、事故の保障や除染(田畑や山林の除染はできるのか?)の費用で、電力会社はおろか国が潰れてしまう。</p> <p>原発はリスクの塊なので、今すぐにやめるべし。</p>
10477	<p>原発事故コスト1円の根拠とは</p>	<p>今回の原発事故コスト1円はおかしいのでは。あくまでの40年稼働したのを前提にこんなデタラメな数字を出すのは論外だ。事故原発は稼働出来ない。！！</p> <p>その他、損害の見込額の算定基準もまったく見えない。今後も原発推進を後押しする裏があるのか。</p> <p>周辺自治体では、除染(私は放射能を取り除くことは出来ないと思っているので、これも国の作戦なのかと思っている)などと言って、(削除)その費用、がれき焼却費用、そのた相当数の費用(本来これは東京電力が負担しなければならない費用)を自治体が負担しているのをどのように見ているのか。</p> <p>また、国の補助金があるにしても、従来の施設の使用やこれに伴う負担は自治体に降りかかる。放射能対策に我々の税金を使用するのは基だ納得出来ない。</p> <p>もっと、現実を見据えた評価をするべきである。</p> <p>将来に向けて正しい検証しなければならないのは、原子力委員会あなた達だなのだぞ。！！ わかっているのか。回答を待っています。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10478	<p>原発発電コストの確率計算に問題あり。</p>	<p>原発自体の内部要因による、事故発生確率計算の場合、全ての原発の稼働時間の合計を用いてよいと思いますが、</p> <p>自然災害などの外部要因による事故確率の場合は、複数の原発に同時進行で起こるので、全ての原発の稼働時間合計を用いてはいけないと思います。</p> <p>例えば、東電福島原発の場合、200年に一度、10m超の津波があるとして50年稼働した場合、事故の確率は、25%にもなります。</p>
10479	<p>会議構成員へお願いします。あなた方が住んでいる自宅の3km以内に原発があると想定して議論を進めてください。構成員にそのような方はいますか？いないのなら今からでも遅くないので加えてください。</p>	<p>電力を使うだけで何のリスクも負わないメンバーが作った大綱なんて無意味です。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10480	<p>eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)は、原発事故リスクコストの試算結果に対し、見積りが低すぎると異議を申立てます。</p>	<p>10/26 eシフト声明：原子力発電コスト過小評価に異議 ー原発事故損害費用は桁違い！</p> <p>原子力委員会「原発・核燃料サイクル技術等検討小委員会」は「福島第一原発事故を踏まえ」原発で重大事故が起きるリスク(事故リスク)をコストに反映させると電力1kWhあたり1.2円上昇するとの試算を示した。</p> <p>しかしこの前提となる福島原発事故の損害費用見積りは5兆5000億円は事故の損害のうち東京電力による賠償が決まっている最低限の額に過ぎず、損害費用が「評価」されているとは言えない。eシフトは以下理由からこの評価の前提に異議を申し立てる。エネルギー・環境会議はこの「原発発電コスト1.2円増」という結果をコスト評価の前提として用いるべきではない。もしこの結果が用いられる場合、今後の原子力発電に関するコスト評価の議論は著しく歪められるだろう。</p> <p>1. 福島原発事故の損害費用見積り約5兆5000億円は、10月3日現在明らかになっている東京電力による損害賠償額を参照しているにすぎず、除染費用、放射性廃棄物処理等の行政費用、自主避難および汚染地域に残っている人への賠償費用、晩発性障害への賠償費用等が含まれていない。</p> <p>2. 廃炉費用についても、福島第一原子力発電所1～4号機の廃炉費用の追加分として約9,600億円としているが、事故収束・廃炉の見通しも未だ立っていない中で、最低限の見積りである。</p> <p>3. 上記を正當に「評価」すれば、委員会参考資料に提示されている48兆円をも大きく上回る損害費用が容易に想定され、約5兆5000億円とは少なくとも1桁以上の乖離がある。さらに、福島第一原発事故被害の全容はいまだに明らかになっておらず、試算できない社会的・環境的損害をも考慮すれば、48兆円という額でさえ、全体の損害の一部を表しているにすぎない。</p> <p>※詳細http://e-shift.org/?p=1323</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10481	原子力発電からの撤退を前提とした計画策定を求める	<p>原子力発電は、安全性（環境も含め）と経済性の両面で他の方法よりも劣っているため、撤退を前提として今後の計画をすすめるべきである。</p> <p>1. 安全性 人間の技術に100%の安全というものはなく、事故が起こった時の対策が必要であるが、原子力は事故が起こると人命や環境汚染の観点から回復不可能で取り返しが付かない。この段階ですでに選択肢としてはずれる。</p> <p>2. 経済性 事故が起こらなくとも、最終的な処分までにかかる費用がはっきりしていない。天文学的数字になるだろう。それらを本当に電力料金にコストとしてのせれば、他の発電よりも高くなる。 さらに、今回の事故の補償なども、電気料金や税金でまかなうことになる。人災の面が大きいのに、誰の責任も追求されないまま、反省のないまま、政府は進もうとしている。</p> <p>これだけ個人情報を入力した上で、なお反対意見を伝えたいという人がこんなにたくさんいるということ、政府は重く受け取るべきである。</p>
10482	福島第一原発の過酷事故の原因について、津波による電源喪失以前の地震による構造破壊の可能性がいられています。本委員会主催により調査を公開で行って欲しい。	<p>福島第一原発の過酷事故の原因について、地震による配管などへのダメージを明らかにすべきです。現場へ近づけないのであれば、計測された地震波による応力計算を行い、シミュレーションすべきです。もちろん公開で。</p> <p>同時に、女川、福島第二もシミュレーションすることで、配管破断の有無があきらかになり今後の安心に寄与することでしょう。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10483	原子力発電所事故に関する緊急避難について	<p>まず私は原子力発電反対派ではありません 私が提案いたしたいのは ・「原子力発電所で事故が起こった場合の付近住民の緊急避難」についての法整備の検討・提言を内閣におこなっていただきたいです ・拙速な結論を求めず、腰を据えて議論をしていただきたいです</p> <p>この二点よろしく願います</p>
10484	高圧洗浄による除染方法への疑問	<p>チェルノブイリ原発事故の影響を10年間調査したジョージア大学の(削除)教授は、福島で全体的な線量が下がったとしても「ホットスポット」は残ると指摘する。南相馬市の除染方法は短期的には効果があっても、危険なほど高線量の地域では高圧洗浄やブラシでこすることが適切な解決策とはいえないと話す。「チェルノブイリでも同じことをしましたが、うまくいきませんでした」と(削除)語る。「放射性核種があちこちに移動するだけです。5年たったらまた除染、10年たったらまた除染。25年たってもまだ放射性核種の処理をする羽目になります。移動するに任せるのではなく、最初の年に取り除くこともできたのに、です」</p> <p>ツイッターから福島在住の方@mtyh4985: さっき高圧洗浄機で除せんしました。…何度やっても20日位で戻りますよ。家のアスファルト上でこれですから山や畑は無理だと感じました。 1ヶ月に一回何年やれば戻るのか？無理だと感じました。</p> <p>チェルノブイリの経験が活かされていない。</p> <p>高圧洗浄は適切な除染方法のひとつだといえるか？ 除染ではなく不必要に拡散していきだけの移染ではないか？何もしないほうがベターなのでは。</p> <p>回答を頂きたい。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10485	日本の原子力界において基本的な安全原則がどこでどのように綻びていたのか、机上の空論ではなく、実務者に広くこれまでの実情を尋ねることにより事実を積み重ねてきちんと分析せよ。	<p>第8回の策定会議で、なぜ日本の原子力界が国際的に確立した基本的な安全原則をきちんと満たしていなかったのかという疑問が提起されたことは、遅きに失したとは言え、極めて重要な課題がようやくクリアに認識されたものと評価する。</p> <p>事故調査委員会の情報が十分得られない現状でどこまで本質に迫れるのか難しい面はあろうが、まさにこの論点こそ策定会議が最重要課題として国民全般に説明責任を有することである。</p> <p>日本の原子力界は、時として原子カムラと揶揄されるように極めて同質性の高い世界であることは誰も否定できないはずだ。そうであれば、東電の事故は貴委員会や内閣府、経産省を頂点とする日本の原子力界全体にこれまで重大な学習能力の欠陥が存在し、リスク管理が大きく綻びていたことを間接的に証明しているのに他ならない。まさに「失敗の本質」という名著に明示されている旧日本軍の体質と酷似しているように思われる。</p> <p>ぜひ、この機会に、貴委員会が自ら主導してこれまでの原子力界の悪さ加減を徹底的に洗い出し、重大な組織的学習の綻びが発生しかつ看過されてきた原因について、透明性と客観性を保証しつつ、原子力行政の根本にまで遡って解明されんことを期待する。そのためには幾層ものフィルターを通った情報で委員の方々が空中戦を繰り広げるのではダメだ。長年原子力発電を支えてきたさまざまな人々を対象に、なぜこうしたリスク管理の脆弱性が発生したのか、通り一遍のアンケートなどではなく、不利益のないことを保証しながら丁寧に本当の実態を聞き取ってデータを収集することから始めるべきである。</p>
10486	今や、問題は安全性ではない。	<p>原子力発電の専門家ではありませんが、一言申し上げます。</p> <p>是非についてはそれぞれの立場があり、生活があり、議論は時間をかけて戦わせても収束はしません。しかし、今回の福島をきっかけに学ぶべき根本は、核燃料の扱いとその発電技術についてまだ世界中が分かっていないということです。そしてその結果産出し続けている恐ろしい廃棄物が、刻々と世界中に蓄積されつつあることです。</p> <p>Co2排出が地球温暖化を招くという危機感がこれだけ高まっているが、何故放射性廃棄物を地下に地上に蓄積することは怖くないのか。当たり前のように流れてくる電気についての教育がされていない、恐ろしさに関する情報がきちんと公開されていないからです。</p> <p>原発の安全性をいくら議論をしても、それは建築構造の安全性と同じで、ある条件設定のもとでしか検証できません。消せない、近づけない、使えない厄介な廃棄物を産出することになる、という点こそ、最も重視されるべきです。</p> <p>大綱の示すべきは発電方法の将来の転換を明言すること(原発の即全廃は現実的ではない)。そのためのルールづくり。1. 新設は一切しない 2. 現存の古い原発から直ちに廃止への舵をきる 3. 廃棄物の処理にきちんと目処をつけるための研究開発に全力を注ぐ。廃棄物の最終処理(放射線除去)ができない内に1基たりとも新設はありえません。(ちなみにフランスなどでやっている「最終処理」のように他国に捨場を持つということは最終処理放棄です)</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10487	瓦礫の拡散処理について	<p>なぜ汚染されてるであろう瓦礫を広めて処理するのですか。 汚染されてるのは明らかなのに、あまり汚染されていない地域にまで運び込むのは本当に理解できません。 その土地の作物が売れなくなり食べたいとも思いません。 瓦礫は全て原発の周辺に埋めるなりすべきです。住めない土地を生かそうとしまだ綺麗な土地を殺そうとするやり方は間違っていないか。</p> <p>今すぐにも瓦礫の拡散を止めて、汚染地域の住人を非難させて下さい。そして非難した人達の生活を補償して下さい。 本来ならば東電が自分達の生活をなげうってでも補償すべきなのにそれすらろくにせず自分達はのうのうと暮らしています。 なにが助け合いですか？</p> <p>とにかく、お金なんかよりももっと大切なものを優先して欲しいです。 今のやり方は人でなしそのものだと思います。 自分が同じ目にあってみないと分からないのでしょうか。</p> <p>是非国民の健康幸せを第一に考えて貰えるよう願っています。</p>
10488	もっと脱原発の発信をすべきでした。責任を痛感しております。	<p>私は三重県民です。</p> <p>かつて知事が原発立地を白紙にしたことでホットしてしまいました。</p> <p>その後は核兵器廃絶についてはメッセージを発信してきました。</p> <p>しかし、原発は危険なのではないかというメッセージを発信することは、あまりしてきませんでした。</p> <p>子々孫々に申し訳なく思います。</p> <p>今後は、みなさんと共に未来の子供たちに少しでも安全な日本にしていけるようにしたいと思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10489	<p>直接処分のコスト試算は、国内外の最新の知見を反映させたと言う事ですが、技術的知見のみならず、経済性に関するスウェーデンの最新の知見も反映されていますか？そうは思えないのですが、どうしてですか？</p>	<p>10月10日だったと思いますが、スウェーデンの放射線安全当局が、事業者が支払うべき今後3年間の廃棄物管理費用を評価した結果、前回2008年の評価時の費用に比べ今後の3年間の費用は今までの費用に比べ3倍とするよう政府に勧告しているとの事です。その3倍にするとの勧告の主たる理由は、使用済み燃料直接処分場の今後の費用を過小評価していて、180億クローネ＝約27億ドル増加するからというものです。恐らく、2004年および今回の直接処分シナリオの技術・経済性評価をする上での参考資料はスウェーデンのSKBレポートだと思うのですが、そのスウェーデンでの直接処分場の費用が過小評価であったと判明しているわけですから、そのスウェーデンの経済性評価の見直しを今回の試算に反映させるべきだと思います。今回の試算結果は2004年の試算値より安くなっているのは、2004年の経済性評価に加えて最新の技術的知見(廃棄物を横置きではなく縦置きのまま取り扱えるとの判断で、従い、処分場のサイズを小さくできる)を反映させているからでしょうが、果たして、今回のスウェーデンでの過小評価と言う最新の経済的な知見も反映させているのでしょうか？とてもそうは思えないのですが、再確認をお願いします。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10490	<p>10月25日会合 第三回 小委員会 2.1×10^{-3}(1/炉年)のシビアアクシデント発生確率の表現のおかしさと 原発事故コスト1.1円への反論</p>	<p>この委員会の報告を受けて</p> <p>報道各紙では事故の確率は「500年に1回」「事故コスト1.1円」と表記されているが(資料台3号のP17)に2.1×10^{-3}(1/炉年)との表記は現在54基ある日本では約10年に1回にシビアアクシデントと表記または少なくとも併記されるべきであるのに2.1×10^{-3}との表現しか使っていない？</p> <p>国民に分かり易く理解させる気がないのか？</p> <p>資料台3号のP3からシビアアクシデント最大でコスト1.2円とp17で算出されているがこれは1.2円/kwhでなく1.2円・炉年/kwhが提示してあるにすぎない。正しい事故コストは1.2円・炉年/kwhを円/kwh単位にして計算すべきであり、それをしないで他の原発単価コストにそのまま合算は計算が恣意的すぎる！ (炉年を普通の年に戻すために現在の日本の原発数で割る必要があり) 3兆8878億円との過小評価であっても事故リスクのコストは12円程度が妥当である。</p> <p>今までの原発コストが一番安いを踏襲する議論のあり方は、一体何のための委員会なのか存在を疑います！</p> <p>伝言ゲームを使って 委員会報告⇒マスコミ報道⇒国民で確信をばかすのはやめていただきたい。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10491	<p>原子力による発電量は段階的に削減し、代替として再生可能エネルギーで賄うことを5年以内に実行すること。</p> <p>この内容を大綱に盛り込むことを提言します。</p>	<p>3月11日の東日本大震災を通しすでに気づいておられるとは存じますが、原子力発電施設は我が国にとって百害あって一利なしです。</p> <p>致命的な事故に発展した場合の、命への代償を深さ、生きる糧の土壤汚染の深刻さ、海外に対する日本製品の競争力の低下、などなど考え出すと切りのないネガティブ項目が露呈しました。</p> <p>特に、命に対するダメージの深さは憤りに近いものを感じます。個人的内容になりますが、ちょうど震災が発生し福島原発が危機的状況に陥った時、初の子供となる妻の妊娠がわかったころでした。</p> <p>これから細胞分裂を繰り返していくとても重要な時期は、特に放射線に対して脆弱で、私はえもいわれぬ不安と新たに生まれてくる子供の未来を案じずにはいられませんでした。</p> <p>安全性を高めれば大丈夫、という議論もあるかもしれませんが、しかしながら、人間は間違いを起こす生き物です。原子力という代物はひとたび間違いを起こした際に手におえない状況へ陥り、收拾がつかない事態となります。そして、多くの生命の危機となるものです。</p> <p>我々は3.11を通して、原発から撤退する覚悟を決めるべきです。</p> <p>そして、代替として再生可能エネルギーでいかに賄えるかを真剣に考え、研究し、普及していく。</p> <p>どうか、未来の子供たちの事を考え、原発に頼らない生き方とを大綱へ盛り込んでください。</p> <p>もう一度念を押して言います。これからの原子力政策は「命の問題なんだ！」ということをお忘れずに、それを第一に考えて、話を進めて頂くことを強く望みます！</p>
10492	<p>脱原発の為の技術革新や処理技術の向上及び研究組織と施設の当面の維持</p>	<p>今回の震災で、東海第二原発もあわや福島原発と同じ運命を辿るところでした。一度、事故が起これば莫大な賠償費用や長期に経済活動の影響が出ます。お金と命とどちらが大切か再考する時です。電気を造る為だけに、これ以上危険と隣り合わせのものを動かすべきではありません。福島原発の廃炉への技術革新や今後増え続ける高濃度核汚染物質の処理技術等を発展させ、原発からの脱却を図るべきです。脱原発の為の研究施設や研究組織は、当面、存続させても良いものと思われまます。但し、MOX燃料由来の使用済み核燃料(ウラン)からのプルトニウムの抽出作業は即刻止めて、直接廃棄処分の技術革新を進めて下さい。もんじゅ等の原発も廃炉にし、再処理からの転換をするべきです。また、東海村の村上村長が言われた、原発から半径30キロ圏内に100万人もの人口が居住し、県庁が圏内にある原発の廃炉を優先して実施すべきです。居住住民への緊急時避難誘導・連絡体制の充実や安定ヨウ素剤の配布等が100万人もいる圏域では、事実上不可能であると悟るべきです。万が一、事故が起これば、経済的損失(日立製作所が域内に在り)や賠償費用がケタ違いに増えることとなります。自然エネルギーへシフトし、世界一の技術でスマートグリッド化を早急に実現させるべきです。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10493	核兵器をつくるための高速増殖炉、核燃料サイクル計画を廃止し、原子力に依存しない先進国を目指すべき。	日本の原子力発電技術、特に高速増殖炉・核燃料サイクル計画は、核兵器開発力を持つことを目標にして開発されてきたと思います。核兵器は持たないまでも、いつでももてる技術を持ち、国際社会で日本の発言力を高めるためだったと思います。しかし、これは冷戦時代の考え方です。21世紀、特に福島原発事故後の世界で、そんな古い考え方では、日本は世界の笑いものになってしまうと思います。核兵器で国力を高めようとするのは、現在ではテロリスト国家の発想です。フクシマ後の世界で、各国から尊敬を集める先進国のあり方とは、核エネルギーに依存しないで、自然再生エネルギー等を主力にしたエネルギーで先進工業国として、自立してやっていける姿を実証していくことだと思います。核燃料サイクル計画を廃止してください。原発を古いものから順次廃炉にして、将来は原発0を目指してください。ドイツなど原発廃止国も外国から原発の電気を輸入しています。日本が、原発0で、自然エネルギー主体でやっていけることを実証できたら、日本は世界から尊敬される素晴らしい国になると思います。
10494	原子力発電所を含めすべての発電所に火災保険、地震保険、事故により対外的な被害が出た場合の対人・対物無制限の損害保険の加入を義務付けていただきますようお願いいたします。	<p>万が一の事故に備えるためです。</p> <p>安全な発電所であれば、保険料は安くなります。電力会社も真剣に安全対策に取り組むことになると思います。</p> <p>結果として、原子力発電所での重大事故の確率を低くできると考えます。</p> <p>安全審査が国と民間保険会社の両方になれば、より効果的だと考えます。</p> <p>親方日の丸では困ります。</p> <p>なにとぞ、よろしくお願いいたします。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10495	<p>「原子力発電の将来リスク対応費用」に関しては、不確定要素があり、大きなふれ幅があることを客観的に表現すべきである。 また除染費用等大きな額を占めるものは環境省に概算額の積算を求めるべきである。</p>	<p>原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の検討状況(10月26日報告)では、「現実にはこの範囲内(約0.1～1円/kWh)が推定値として妥当と考えられる。」と結論付けている。 そもそも要請は「原子力発電の将来リスク対応費用：東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、賠償費用、除染費用、追加的な廃炉費用等が生じていることを念頭に、原子力発電が有する将来顕在化する可能性のあるコストを算出する。」ことである。 モデルプラントで想定のリスクによる試算はこれを算出する1方法ではあるが、それを最小値とし、現実起きた福島第1に基づく事故確率及び損害額等を概算で見積もり、それを最大値とすべき。 除染等の費用は、既に国は5mSv以上の区域を除染するための費用は1兆2千億円と出しており、これを国の方針である1mSv以上の区域に広げることにより積算可能である。(オーダーとして10兆円台(10から30兆円)となるだろう。)貴員会で積算困難ならば環境省にそれを出させるべきである。 どこまで実際に除染を行うか、とは別に、理論的被害額を積算するためには復旧する費用(環境を元に戻す費用)を損害額に加えるべきである。 小委員会のまとめ中に「既存原子炉での実績を採用すべきとの意見では、2×10^{-3}が適切とされたが、その場合は今後の安全対策を考慮しない前提となり、現実的ではないとの指摘がされた。」とある。しかしこれではこれまでの安全神話となんら変わりがない。「白紙から見直す」べきである。 以上のことから、今回の結論では「モデルプラントの算出方法では 0.1～1円/kwhで最低値、今回の事故からリスク単価を算出すると12～16円/kwhで最大値と考えられる」などと表現すべきである。 注意)12～16円/kwhについては除染費用等を環境省等に算出させた結果を反映させたものとする。</p>
10496	<p>国内の原子力発電所をすべて停止し、廃炉にすることを求めます。</p>	<p>以下理由を書きます。 1)日本は地震が多く、全国原発が建っている場所も福島第一原発のような地震、津波の被害を受けないとも言い切れません。今回の地震、津波を目の当たりにして、防波堤などの構造物はまったく無意味であり、原発の運転を永久に凍結したうえで安全対策を講じることが必要。 2)電力は原子力以外の発電で充分まかなえるので、非常にリスクの高い原子力発電は必要ない。2009年版エネルギー統計、平成22年版電気事業便覧から作成された発電施設の設備容量と最大電力の推移の表を見てみると、過去最大電力は2001年7月24日の1億8269kw、そのときの火力、水力発電の設備容量は約2億2000kw。 3)地球温暖化対策に対しては既存の石炭火力発電所を天然ガスコンバインドサイクル発電に変えれば原発を新設せずに、今の発電量を確保しつつCO2排出量を約3分の2削減できると言われている。原発は廃炉にしても今後何十年と管理が必要で、管理業務などによる活動でCO2を出し続け、温暖化に対策としてまったく有効でない。 4)今回の福島事故で使われるお金は税金と電気料金引き上げなどによる国民のお金です。一国民として原子力発電と事故対策費用にはお金は払いたくありません。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10497	新大綱策定会議の構成員を原発推進、反対、中立の立場の人から選びなおしてください。	9月20日発表の構成員にはいわゆる原発推進派の割合が多く、福島事故後の世論や事故によって明らかになった事実が反映されにくいと考え、より公平な人選を求めます。
10498	多くの命と生活を巻き込むリスク。	<p>原発を推進する人は全ての事故を念頭に置き、今後いかなる理由で事故が起こっても『想定外』という言い訳はしない。万が一事故が起こった場合のあらゆるリスクを公表し、それでも原発が必要か否か その上で全国民に賛否を問うべきではないのか？</p> <p>福島事故でいうなら 全ての県民を安全な地域へ強制移住させ 瓦礫の処分も他の都道府県へ持ち込まず国が責任を持って現地で処理すべき事である。(これ以上なぜわざわざ汚染を拡大させるのか？)</p> <p>有事には多くの尊い命、生活の全てを失う可能性。</p> <p>原発を持つ覚悟とはそういう事ではないのか？</p> <p>責任も補償も出来ない国(人)に原発を推進する資格はない。</p> <p>3/11を経験してもなお原発を推進する者に想定外という逃げ道はもうない。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10499	<p>1 事故発生頻度をもっと一般人にわかり易くイメージできるようにして欲しい</p> <p>2 事故コストの計算式に誤りがあるのではないか？</p>	<p>1 事故発生頻度 $2.0 \times 10^{-3}/\text{炉年} = 0.0002/\text{炉年}$では普通の生活を送る国民ではイメージが掴めない 大手報道ですら「500年に1回」と炉年単位を無視した報道や記載がなされている。 「500炉年に1回」でないと $2.0 \times 10^{-3}/\text{炉年}$と同じ意味を示さない</p> <p>「500年に1回」=500年に1回 「500炉年に1回」=今回の日本国内においては約10年に1回</p> <p>整理すると $2.0 \times 10^{-3}/\text{炉年} = 500\text{炉年に1回} = 500/54\text{炉} \approx 10\text{年に1回} = 1.0 \times 10^{-1}/\text{年}$ が正しい認識で</p> <p>$2.0 \times 10^{-3}/\text{炉年} \neq 500\text{年に1回}$はあり得ない。</p> <p>正しいと認識を共有しないと恣意的な議論が行われる。</p>
10499	<p>1 事故発生頻度をもっと一般人にわかり易くイメージできるようにして欲しい</p> <p>2 事故コストの計算式に誤りがあるのではないか？</p> <p>(続き)</p>	<p>2 事故リスクコストの計算式に事故発生頻度を掛けているがこの式は耐用年数発電原価方式を使っているので 事故発生頻度は当然 $1.0 \times 10^{-1}/\text{年}$を採用し確立は40年の耐用年数で4回発生すると考えないと理論的に破綻してしまう。</p> <p>よって耐用年数発電原価方式での発生頻度は $1.0 \times 10^{-1}/\text{年} * (4\text{回}/40\text{年})$となり $= 1.0 \times 10^{-2}/\text{年}$</p> <p>分子=3.8878億円 * $1.0 \times 10^{-2}/\text{年}$ 分母=120メガkwh * 24時間 * 365日</p> <p>分子/分母=4.8円となり</p> <p>事故リスクコストのは1kwhあたり4.8円の試算が理にかなっていると思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10500	<p>確実に廃炉に向かっていたと思われた福島第1発電所。制御棒が効かず何がおこるか分からない。自然エネルギーの短所は克服できる。原子力エネルギー発電はもういい。</p>	<p>福島第2原発から核分裂を起こした模様で、放射性物質のキセノンが検出された。順調に冷温へ向かっていたと思っていた矢先のことだった。制御棒が効かず、しかも全く原子炉内が見られないのが怖い。半減期は比較的短いのが幸い。しかし、原子力で怖いのは、一旦分裂すれば、プルトニウムのように約2万年の半減期で、危険な放射能を出し続ける物質だからである。夢の発電と言われる「もんじゅ」の冷却材は水で爆発する金属ナトリウム。フランス以外の国ではあまりにも制御が困難なため既に止めている国が多い。</p> <p>さて、日本の自然エネルギー発電は1%。日本は原子力発電は3割から5割にしようとしていたやさきであった。原子力推進というアクセルに対し、ブレーキが何と貧弱なことか。大地震と大津波は日本の弱点を教えてくれた。</p> <p>ところで、いわゆる原子力村は巨大過ぎる。原子力行政関係者、独立行政法人も半端な数ではない。電力会社、企業を含め巨大な組織である。</p> <p>しかし、ドイツ等は「脱原発」に方向転換した。自然エネルギーが一般的に発電量が変動するが、ドイツではうまく組み合わせし工夫して、結構な成果を上げている。とにかく、原子力は安全費用を含めた総経費で勘案すれば、けっして安価ではない。ひとたび事故が起これば生命財産が奪われる。日本で2～3カ所が同様事故があれば日本はもう立ち上がれないだろう。脱原子力で自然エネルギーの強力な具体的推進を望む。</p>
10501	<p>住民、県民、国民の反対の声を無視して原発再稼働に、原発事故の危険、危機拭えませんが。事故がおき、残るのは被曝の現実と核のゴミと経済圧迫。慎重な判断を求めます</p>	<p>福島原発事故で、誰も得をした人はいないのではないですか。海外ではこれから得する企業も増えるかもしれませんが。安全神話と信頼は消えました。誠意しか信頼回復はないと思います。再稼働停止求めます。</p>
10502	<p>日本は原子力発電から早急に手を引くべきであると考えます。 (削除)</p>	<p>(削除)</p> <p>10月29日にFOEジャパンという民間の団体の主催する311がもたらした震災瓦礫問題という集会をやっていて、集まっていた人の中に下水処理にかかわる千葉県の職員が居て、その方が実は千葉県の汚泥処理施設で二人突然死してるんだという話を話されています。汚泥には放射性物質が濃縮されますので、放射線の影響の疑いがあると思います。それと(削除)教授の情報なのですが一関の中学校でかなり高い線量を出していた学校で、中学生が死亡したという情報があります。死因はくも膜下出血で、中学生では珍しいそうです。一関はホットスポットなのでこれも放射能の影響ではないかと思えます。(削除)それと原発問題が語られる時に必ず出てくるのが原発を止めると電力が足りなくなるという話ですが、これも嘘です。ジャーナリスト(削除)や、民主党議員の川内博史さん等がこの問題を良く調べられていて、原発をすべて止めても電力は不足しないと語っておられます。元々火力発電の稼働率が低いので稼働率を上げれば何も問題は無いと思います。原子力発電と比べてもリスクははるかに低く、コスト面でも今は天然ガスが大量にある事が分かっているので、燃料も安く調達できます。ですから危険な原子力で発電をする理由は経済産業省の既得権益を守りたいのと、総括原価方式によりコストがかかる原発をやると電力会社が儲かるというだけです。その為に国民の生命や健康が危険にさらされるのはばかげています。しかも高濃度汚染地域ですすでに命や健康が損なわれております。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきます。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10503	放射能付き瓦礫反対 メディアに情報広め	放射能のついた瓦礫は何のために広げられていますか？ 誰が得をしますか？ 政府だけですよね。 なんで？何のために？なんか私たち貴方達に悪いことしましたか？ もっともっとメディアを使って原発の情報を広めてください。 何も知りません。知れません。 私たち10代がこれからは働いていきます。 大事なこと、隠してはならないこと 大人がしてほしいんですか？
10504	玄海原発、その他の原発の再稼働に反対です	被災地に住んでおりますが毎日放射性物質に怯える日々です。今まで安全といわれていたものが安全ではなかったと全国民が実感したはずなのに、この期に及んでまだ玄海原発を再開させる気ですか？電力は十分に足りているのではないのでしょうか？あのような大事故を起こした国と東電は、反省し心を入れ替え脱原発を宣言するべきだったと思います。どうしても人命より経済を優先してるとしか思えません。またこのような脱原発意見に関しては、素通りし国民の意見を無視するようにしか思えません。国民の意見を一度でも真剣に聞いたことがありますか？もはや民主主義ではなく独裁と思われても仕方がないです。脱原発を指示してる国民がもっともっとたくさんいるはずで。少なくとも私の周りは皆そうです。放射能に怯えながら子育てをしている親たちの身にもなっていただきたいです。少しでも安全な土地を残して欲しいので他の原発に関しては大反対です。また女川原発の絶対に再稼働をしないで頂きたいです。本当にお願いします。原発は本当に怖い。今も福島二号機で再臨しているようですが…。何かまた事実を隠しているのですか？どうか、隠蔽もしないで下さい。そしてこの意見がスルーされませんように…。
10505	なぜ 同じ党内で一旦先に決められたものが、取り下げられ、方針がころころ変わるのか？	前総理大臣は、現総理大臣と同様、民主党だったはず。前総理大臣は、原子力発電、福島の問題も慎重に考えられてたのです。脱原発をお考えになられたのです。しかし、なぜだか？今総理は、その理由も延べられずに、脱原発の方面から外れた発言、ストレステストをし、再度復活発言をされています。 意味がわかりません。おそらく、小学生でもニュースを見ていて、大人は発言がかわる、嘘つきだ！と思い、大人を信用しなくなると思います。 嘘つき 隠し事をなさらないでください。どうか子どもの良いお手本をお願いします 誠実な政治をお願いします それとも、未来を担うことなど どうでも良いとお考えになっているのでしょうか？ 今さえ、良ければ、自分の内閣という立場で、大金さえ国民から頂ければ良いのですか？ 。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10506	原子力委員会は、福島放射能大公害責任者を、刑事告発すべき	<p>福島原発事故では、日本国家に有形・無形の放射能大公害を発生・拡大させました。今後原発を進めるにしろ止めるにしろ、この大公害のけじめと総括が必要です。原子力委員会は、この国家的犯罪に対し、責任者を刑事告発すべきです。</p> <p>対象は、事故の国家的大損害を発生させた企業の責任で、東京電力の社長、会長。 事故の国家的大損害を拡大させた行政の責任で、経済産業省事務次官、資源エネルギー庁長官、原子力保安院院長、文部科学省の原子力責任者と放射能被害防止責任者、原子力安全委員会委員長、そして貴原子力委員会委員長自身だと思います。</p>
10507	原発事故リスクコストは、損保会社の見積り料率で計算すべき	<p>民間事業計画での事故リスク費用(コスト)は、損害保険への支払料金で計上します。だから、事業での事故様態を説明した上で、損保会社連合に見積ってもらった料率で計上すべきであり、事業計画者側の願望値ではありません。もし、料率見積りどころか引き受けも出来ませんとなれば、当然その民間事業計画は中止です。</p> <p>福島事故の経験から、国家が原発過酷事故の損害額を補償できます。しかし、生存食糧や日本存立の安全保障とは異なり、たかが原発エネルギー利用には、経済合理性が不要な国家保証の関与は必要ないと思います。</p> <p>私は、第8回新大綱策定会議で示された500炉年に1回の発生確率とはもかく損害額3兆円から求めた原発事故リスクコスト試算値1.2円は、その3倍の損保料率、すなわち67%の粗利益でも、損保連合は恐くて受けないと思います。</p>
10508	今後は発電コストを算出する際、核の後始末まで加算したものを、原子力の発電コストとすべきだと思う。発電による放射能汚染より、発電による二酸化炭素放出を選ぶ。	<p>発電コストがいくら安くても、子供達が将来、後始末に困るようなものを残すのか。原発も発電した後のことまで国民に意識を持たせるべき。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10509	発電コスト試算、再計算のお願い	先日発表された事故コストを勘案した発電コスト試算ですが、森林などの低線量地域の除染や、除染で出た廃棄物の中間貯蔵施設の費用が含まれていないと聞きます。再計算の際は、これらに加えて、立地地域への補助金額、風評被害による農産物の輸入増加に関する費用額、従来海外輸出品における損失額も加算下さることを望みます。
10510	ホームページについて	10月末頃からホームページのトップページが意見受付、公開から委員長等の写真に替わった。この委員はそもそも推進のための委員会であることは理解しているが、事故の収束もおわっていない段階で推進を強調するような勝った写真は止めるべきであろう。 近藤委員長は、辞任しないのであれば、東大原子力1期生として、勇気ある撤退戦略を描ききってもらいたい。
10511	日本の電力業界の4つの問題。分散型電源、地域独占、発電と送電の分離、総括原価方式の撤廃をして、健全な競争経営できる電力会社になるべき	日本の電力業界4問題。 第1に「分散型電源の普及浸透」、第2に「電力会社の地域独占の禁止」、第3に「発電と送電の分離」、第4に「総括原価方式の撤廃」。 まず、第1の「分散型電源の普及浸透」。災害に強くするには小規模分散型発電がどうしても必要。安心な自然エネルギーでの小出力電力発電を増加し、高機能充電装置と組み合わせて技術開発する。そして、国民が電力会社を選択して根本解決する(信用のない九州電力会社等は自然淘汰されるであろう。) 第2に「電力会社の地域独占の禁止」。独占ではなく厳しい健全競争経営でこそ価格・サービスが改善される。余計な支出は抑えられる。(多額の政・財・官・学への寄付をなくす。但し、原子力安全コスト費用は義務) 第3の「発電と送電の分離」。自然エネルギー発電による積極的な電力の買い取り、各企業による低価格賃借送電、独自発電ができるように改善する。(現在はできない。)日本は原子力発電にあまりに人・物・金等巨大な資金提供されたので、自然エネルギーの開発と活用、資金支援がかなり遅れた。 最後に「総括原価方式の撤廃」。さほど営業努力しなくても自動的に利益が多くなるシステム。これはどう考えておかしいので止めるべき。そして、公益独占企業なので給与等は公務員並でいい。役員高収入と肥大化、職員の高額給与・ボーナス、高額退職金等目にあまる。世界で産業用電力料金第2位はひどすぎる。制度や考え方を変えれば、韓国やアメリカのように半分にできる。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10512	原子力の代償。 核燃料廃棄物。 負の遺産。	(削除) 電力は原発がなくても足りるんですね。 核燃料廃棄物には何百年、数千年人類が抱え処理し続けなくてはならないごみ。原子力電力会社並びに原子力委員会並びに安全保安庁は延々と不可欠、仕事がありますので原子力エネルギー依存、独占企業から自由化、発送電分離、国民の命、未来担う子供の命と健康、生活向上、日本土確保の為に、これ以上の原発による核燃料廃棄物、汚染瓦礫を作らない、増やさない、汚染物は閉じ込める、封じ込める、移動させない、焼却しない、リサイクルしないで下さい。安全確実な政策をお願いします。想定外では済まされない事はもう止めて下さい。日本向上の被曝がこれ以上拡大、汚染地域拡大する程、原発を受け入れる国は世界から消える。原発は国を滅ぼす証明国にしないで下さい。 ※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。
10513	原子力発電のコストに関する試算が不適切です。早急に改めてください。 (1)事故被害額の過小評価 (2)古い発電コスト (3)交付金の欠落 (4)バックエンド費用の欠落	(1)事故被害額の過小評価 資料「原子力発電所の事故リスクコストの試算」の被害額試算(約5兆円)は、足りないことが明らかです。 ”少なくとも約5兆円だが、将来的にどこまで増えるか現時点では見積もり困難”と明記すべきです。 森林除染等の費用が入っていませんが、除染方針は年間1ミリシーベルト以下を目指すことになり、森林除染の試みもすでに行われています。 向こう5年ぶんの賠償しか入っていませんが、チェルノブイリ原発事故の教訓から、今後何十年も汚染が残ってしまうことは明白です。 (2)古い発電コスト なぜいつまでも電事連の古いモデル試算(約5～7円/kWh)を使うのですか？ 有価証券報告書から算出した、これまでの実際のコストはもっと高かった(8円以上)事実を、国民は知っています。 モデル試算を使うなら、現実に即した新しいモデルに早急に置き換えるべきです。 (3)交付金の欠落 電源三法による地元への交付金を、なぜ原子力発電コストに含めないのですか？ この不可解な事実を、国民は知っています。 (4)バックエンド費用の欠落 放射性廃棄物の処理にかかる費用を、なぜ原子力発電コストに含めないのですか？ 核燃料サイクル事業にまわすから無料ということでしょうか？ ただ、核燃料サイクルがまったく期待通り進んでいないことを、もう国民は知っています。 廃棄物処理にかかる最小～最大の費用を、キロワット当たり換算し、原子力発電コストに含めるべきです。 福島原発の事故以来、原子力政策に関する国民の信用は失墜しています。 もう国民が「知らないうちに原発が増えていた」という時代は終わりました。 これ以上信頼をなくさないためにも、誠実に取り組んでください。 よろしく申し上げます。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10514	原発はもういりません。	<p>この度、福島事故の後、改めてこの経済国のシステム、核エネルギーの危険性を勉強して行く中で、その恐ろしいリスクを思い知りました。</p> <p>福島の人々の将来はどうなるのでしょうか？はやく援助の手当を確実にし、今後の生活を支援することは国と東電の義務です。自然エネルギーの開発に目を向けて行く事によってしかこの核エネルギーによって経済をな立たせてきた世界のシステムに対抗できないと考えます。脱原発を願う中、やはりこの経済システムが国とその利益を得ている企業と人々によって私たち無力な一般国民は襲いかかっている事実を痛感します。</p> <p>核は子孫の未来に危険なごみです。どうしようもなく何百年もその責任を押し付けることは私たちの罪です。放射能汚染のせいで、病人が増加したら、私たちの国をささえる労働力も減ります。何よりも命が、健康が大事です。</p> <p>自然界のおかげでわたしたち、人間は生かされてるわけですから、その自然界と共存していくため、スウェーデンのような国をみならつて、自然エネルギーの開発を通じて、今後の日本の未来、子孫のための国づくりを希望します。今ある原発を廃止していくための計画と、上関原発の建設白紙撤回を求めます。</p> <p>よろしくおねがいします。</p>
10515	原発再稼働には単純明快な厳しい安全基準が必要	<p>原子力委員会殿</p> <p>「現在の原発再稼働の条件であるべき新安全(評価・判断)基準が示されていない。これでは安全の判断ができない。だから、本来この状態では、いくらストレステストをしても、判断基準がないので何の意味もない。新基準ができるまで待たなければならない。ならば、仮基準でもよい。仮基準は考えられる限りの厳しいものでなければならない。少なくとも地震のマグニチュード、振動レベル(ガル)、津波の大きさは、世界で過去に発生した各最大値を採用すべきである。百歩譲っても、日本周辺地域での過去に発生した最大値を想定条件とし、これに耐えられる設備、立地でなければならぬ。これが当面の判断基準であるべきだと思います。個々の原発の周辺全体の条件等はまだまだ未解明のことが多いから、全国一律の想定条件(一律最大値)を設定するのがよい。また、経年劣化(容器配管等の脆化、劣化等)問題については、個々炉の状態評価ではなく、稼働30年を経過したら、すべて廃炉する。などの明快な基準がよい。</p> <p>昨日関電は大飯3号機のストレステストの結果を11月9日大手新聞で要点を公開しましたが、そこには、地震、津波について、緊急安全対策前後のそれぞれの数値を比較して、以前より何倍かより大きな地震振動、津波の高さにたえられるようになったとの計算をして、安全が増したので再稼働させてくださいと言っています。これでは安全かどうかの判断はできません。過去の最大値、少なくとも日本周辺での最大値と比べて、その何倍の大きな地震・津波まで大丈夫であるとしてもらわないとだめです。委員会は、明確なわかりやすい歴史上最大の高い厳しい想定条件(基準)を設けて、これを大きくパスした、だから、再稼働を許可する。よろしく、事業者をご指導ください。恐縮ですが、委員会としてのご意見が賜われれば、幸いです。</p>
10516	原子力委員会あて 核燃料サイクルコスト・将来リスク対応費用については、原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の試算結果報告を尊重すべきである。	<p>第44回原子力委員会臨時会議での核燃料サイクルコスト、事故リスクコストの試算についての見解は、検討小委員会の試算結果報告の中の重要な3点が欠落又は改変されている。</p> <p>事故リスク費用の感度解析(1兆円増すごとに上昇する単価)及び件委員提案の単価が欠落していること。</p> <p>また、「単なる期待値の数値だけで評価できない可能性があることを留意すべき。」との小委員会見解も「期待値の考え方が基本である」と改変されている。</p> <p>これらの改変等は、単価算出が極めて困難であり、小委員会の議論の状況を正確に伝えていないことになる。結局単価0.006から1.6円/キロワットアワーだけが独り歩きすることになり、エネルギー環境会議での議論の際に、誤解を生む見解のまとめである。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10517	「原子力委員会の即時廃止を求める」	<p>我が国の原子力委員会は、将来のエネルギー源を原子力に求めるものであり、原子力発電を推進する組織である。今回の東京電力福島第一原発事故は、起こるべくして起きたものである。その第一の原因は本原子力委員会が原発推進に向けて、下部組織への指導、指示を行い原子力発電の「安全神話」を創り出し、それを積極的にメディアを利用して推し進めた結果である。今回の事故を反省し、国民に対して謝罪の態度を示すべきである。</p> <p>今後国が原発を続けるか否かは「国民投票」を行い、国民の真意を確認する必要がある。</p>
10518	税金の無駄遣い！！。役に立たない(削除)組織。	<p>原発の安全性など全て無視の、役に立たない(削除)委員会。 くだらない原発コスト試算。 役に立たない無駄な試算。</p> <p>前提が【原発推進】では、国民のだれ一人として信用していない。</p> <p>経済不安省。 原子力危険・不安院。 原子力危険委員会。</p> <p>などと同様、(削除)税金泥棒組織。 福島原発事故は未だ終息出来ず。</p> <p>今現在も国民を苦しめ続けさせて、自殺者まで出すお粗末な組織体。</p> <p>このような役に立たない組織が未だに存在し続けこと自体、日本国の恥だし国民にとっての不幸だ！！。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10519	原発を推進している人達への意見、自分が今思うこと、国民として当たり前の要望	福島第一原発の事故は、おそらく世界中に報道されていると思います。そんな状況でまだ原発推進を訴えたり、停止中の原発を再稼働させようしたり、福島や周辺の人達を避難させずにいたり、海外に輸出しようしたり...他にも沢山の馬鹿げた、情けない現状を世界に向けて晒し続けていることが残念でなりません。原発に対してきちんとした考えを持った日本人だっているのに、一部の愚かな推進派によって、日本の印象はどんどん悪くなっていると思います。推進派の人達には、第一原発の惨状を現地に行かせて見せるべきです。そして、そこでどうにもならないことは分かっているのに必死の覚悟で復旧作業をしている方達に会って、どんなに辛い思いで作業をされているのかを聞かせるべきです。今のまま原発を存続させるのであれば、日本にはもう明るい未来なんてありません。ずっと放射能に怯えながら生きていくしかないのです。この国で安心して暮らせるようにしてください。お願いします。
10520	古くて、脆性遷移温度が高い原発は廃炉にしてください。	原発の原子炉圧力容器は中性子を長年あびつづけると、もろくなって割れやすくなります。温度が低いほど割れやすくなります。この割れやすくなる温度が脆性遷移温度ですが、新設の原発では0℃以下ですが、古い原発ではこの温度が高くなってきます。稼働後36年の玄海1号機では、この脆性遷移温度が98℃にも上昇しています。他の古い原発でも50～80℃にあがっているようです。これは、古い原子炉に冷たい水を入れると、原子炉圧力容器が割れる可能性があるということで、事故時に炉心緊急冷却装置が作動すると圧力容器が割れてしまうかもしれない非常に危険な状態だと思えます。福島第1のように外部から海水、水を注入すると割れてしまうかもしれないということでもあり、福島第1で津波発生後に海水注入をためらわせたのも、そのためではないかと思っています。危険な古い、脆性遷移温度の高い原発を廃炉にしてください。特に玄海1号機は、すぐ廃炉にしてください。また、今まで原発の寿命評価で、脆性遷移温度を評価する式は、古いデータに基づいて、寿命延長ありきで、こじつけで評価されてきたようです。最新のデータ、知見で評価する必要があり、そうすれば、もっと原発の寿命は短くする必要があります。3月の大震災前の電力会社の資料でも、この評価見直しは中長期的(10年程度)に行う、現在は国による評価を実施中、となっていますが、福島第1事故後の状況を踏まえて、一刻も早く、脆性遷移温度の評価を見直していただきたいと思えます。そうすれば古い原発は廃炉にするしかなくなると思えます。
10521	(削除)原子力行政のでたらめぶり	<p>福島原発事故で、自殺者まで出すお粗末な原子力行政。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 原子力危険委員会。 2. 経済産業殺人省。 3. 原子力危険・不安院。 4. 危険電力各社。 5. その他、原子力推進擁護学者・学会・各種機関。 <p>いずれも何ら責任も取らず、いずれも現存し続けている。</p> <p>このような(削除)組織・関係者が居座り続けるかぎり、第2・第3の原発事故を防止することは不可能。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10522	世界平和のためには、原子力発電が現状では不可欠です。感情論ではなく、冷静に世界のエネルギー事情と戦争のない平和な世界への道筋を考えるべきです。	いわゆる先進国に絡む戦争は、今や殆どなくなりました。ニューヨークタイムズのコラムニストであるトーマス・フリードマン氏によれば、マクドナルドがチェーン展開している国同士は、もはや戦争をしたがらないそうです。それは、マクドナルドがチェーン展開できるほど中産階級が発達した国、つまり先進国においては暮しが豊かになり、将来の不安が減り、戦争のメリットより失うリスクの方が大きいと各国民が感じるからとのこと。では、先進国は如何にして豊かな社会を築いたか、と言うと、石油を中心とした使い勝手のよい化石燃料を湯水のように使うことで築いたものと言えます。一方、暮らしが豊かでないアフリカなどの発展途上国では、未だに飢餓や戦乱に見舞われています。途上国が地球温暖化防止に積極的でないのは、自分たちも、先進国と同様、化石燃料を潤沢に消費し、豊かな暮らしを築きたい、と願っているからに他なりません。であれば、世界平和を進めるためには、有限の資源である化石燃料を、発展途上国のために残しておかねばならないでしょう。わが国も、湯水のように化石燃料を消費してきた先進国の一員として、化石燃料を節約する義務があります。ところが、化石燃料を節約する大きな手段である原子力発電が、わが国では危機に瀕しています。元々、現在の原子力発電は、核融合が実用化されるまでの過渡的なエネルギーですが、未だに、これに替わりうる化石燃料代替エネルギーは見出されていません。マスコミの論調は、風力、太陽光などの再生可能エネルギーで十分代替できるとしていますが、日本の自然環境は、残念ながらそれらに適していません。北海沿岸地域のように、一年中安定した風は日本では吹かないし、夜は使えないうえ、雨や曇天の多さも太陽光利用には障害です。(続く)
10522	世界平和のためには、原子力発電が現状では不可欠です。感情論ではなく、冷静に世界のエネルギー事情と戦争のない世界への道筋を考えるべきです。(続き-その2)	しかも、この不安定な電力を大量に利用した場合、急に出力が低下すると大停電を引起こします。これを防ぐためには、いつでも対応できるように、他の電源を常時無駄に稼働させておくか、大規模な蓄電池が必要となり、稼働率の低さから、ただでさえ高価な自然エネルギーの発電単価は更に高くなってしまいます。再生可能エネルギーは他にもありますが、水力も、適地は使い尽くされ、唯一可能性があると感じられるのは地熱です。しかし現状は、地熱利用にも多くの問題が指摘されています。 こうしてみると、現下の情勢では、原子力発電を縮小すると、わが国の化石燃料消費は増加し、世界平和の実現に逆行してしまいます。また、中国・インドなどの発展により、世界的にも化石燃料の消費は著しい増加傾向を示しています。中国などは、なりふり構わず化石燃料資源の確保に向かっており、そのため海軍力もかなり増強しています。わが国の領海を脅かすのも、その一端で、わが国のみならず、東南アジアの緊張も高まっています。福島を契機に、日本だけでなく、世界中の原子力発電が縮小されれば、このまま化石燃料消費が増え続けるでしょう。そして、各国ともその確保が難しくなれば、将来が不安視され、世界中で戦乱が勃発するやもしれません。わが国が半世紀前、太平洋戦争に踏み切ったのは、いわゆる「ABCD包囲網」により資源が断たれたことがきっかけだったことを考えれば、その蓋然性は否定できません。(続く)
10522	世界平和のためには、原子力発電が現状では不可欠です。感情論ではなく、冷静に世界のエネルギー事情と戦争のない世界への道筋を考えるべきです。(続き-その3)	福島で不幸な原発事故が起きてしまいましたが、詳細な調査結果を待つまでもなく、原因は明らかで、対策も可能です。津波に耐える、或いは津波に遭わない場所に非常用電源を設置すること、または、電源が喪失しても炉心や使用済み燃料プールを冷却できるシステムを構築すればよいのです。また、発生してしまった水素を放出できる対策も必要でしょう。更に言えば、地震と津波に遭遇した原発4地点のうち、最も古い福島第一だけが事故を起こしたことも、ある意味象徴的と言えるかもしれません。今回の事故は、ほぼ最悪の事態と言えますが、犠牲者は一人もいません。これは、これほどの事態に遭遇しても、日本の原子炉は暴走しないことをむしろ、如実に示したものだと言えます。即ち、化学工場の事故のように、短時間で大きな被害が生じるものではない、と言えるのではないのでしょうか。(※1984年に発生したインドにおけるユニオンカーバイドの工場でのガス漏れ事故との比較。この事故では2万人以上が亡くなった。)福島で未だに避難を余儀なくされている方々には、お掛けする言葉もありません。しかし、極論に思えるかもしれませんが、少なくとも原発事故では誰も死んでいないにも拘らず、原子力発電をやめることで、再度原爆を落とされる日が来るかもしれません。私は、これを一笑に付すことはできません。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10523	原子力発電は資源に限度にある地球で人類が今後生き延びていくためのエネルギーとして、またCO2削減で地球の寿命を延ばすのに絶対に必要な技術です。	<p>大都市に住む人たちは過去に原子力発電を含む安く、しかも電圧の安定した電力により支えられて豊かな生活を享受してきました。これほどの便利な交通網、テレビ、電話、高層ビル群及び多くの人々の生活を電力が支えてきたのです。また電力により様々な工業製品を生産し、企業は利益を上げそこで働く人々の生活を支えてきました。今回に事故に遭遇し、福島原発にその電力が支えられていたことを、我々都会人は改めて認識を新たにしました。原発の事故が地元の住民に多大な被害を与えてしまった訳です。農業への打撃は甚大です。東北は首都圏への食料の供給基地です。</p> <p>しかしながら、原子力発電の将来については、私は資源に限度にある地球で人類が今後生き延びていくためのエネルギーとして絶対に必要な技術と考えています。安全に原子力をコントロールしてエネルギーを取り出せる技術を持つことは人類にとって必要不可欠だと思います。いままでも国策で原子力を開発利用して来ましたが、今後もそうあるべきと考えます。</p> <p>今回の事故を教訓として、事故を防止する仕組みを強化し、万一起こったときに迅速な対処法、近隣の地方自治体がなすべき事項等を含んだ仕組み、制度まで含めてパッケージ作成し、世界中にオープンにし万一事故が起きたときに安全に収束できるように仕上げておけば、世界中の原子力発電の安全に寄与し、その結果として地球全体のエネルギー確保に役立つと思います。原子力をコントロールして有用なエネルギーを確保できればCO2の削減に寄与し地球の命を永らえることにもつながります。</p> <p>特に中国、ブラジル、インド等これから発展する新興国のエネルギー需要を満たすためには、化石燃料だけでは間に合わない時代が必ず来ます。その時に備えて原子力を使いこなす技術を確立することが必須だと思います。</p>
10524	原子力発電は今すぐやめるべき	<p>ネットで触れる情報や関連した内容の本を読むと今の状態の異常さに気がつく、しかし、放射能汚染の害やおそろしさについてテレビや学校などの身近な日常でふれることは無い、今の、私の周りの日常と放射能汚染の現実とのギャップに、こわさをかんじます。</p> <p>子ども達に幸せな未来をのこしてあげたい。</p>
10525	原子力のテロ対策は再処理工程の秘匿等されているが、空からの攻撃への対応は万全か。煙幕を発生し目標を見えなくする。政策仕分けを踏まえ、電気料金に上乗せされているものを、煙幕対策に充当するなどできないか。	先日、渋谷の映画館でアンダーコントロールを見ました、さすがドイツと思ったのは、テロ対策の多重防護でした。煙幕を発生するもので、第二段階に進むと、ターゲットが肉眼では見えなくなると言っていました。テロ対策の強化を必要と考えたからです。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成23年10月20日～平成23年11月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10526	<p>原発の立地の同意が必要な地元は少なくとも100キロ圏内である。実際上、日本には立地・運転の適地は存在せず、原発の建設中止と廃炉が妥当である。</p>	<p>原発の経済性が、論じられることがあるが、一旦事故が起ると、何十万、何百万の人々の生活と命のかかることを、お金や、経済性の点から論じることはできない。なお、経済的損失を補償する保険制度の観点から考えても、実際の事故の確率はわからないが、万一の事故が0でないことを想定するとそれに対する膨大な社会的損失金額を補償する保険は設定できず、保険制度になじまない。また、かりに膨大な保険金を設定すれば、原発は経済的にも成り立たないであろう。</p> <p>現在の原発の建設、運転に関しては、民主主義の原則に基づき、地元の同意がうたわれているが、現状では、その地元は、10～30キロ圏内にすぎず、今回の原発の事故などを勘案すると、地元は100キロ～300キロ圏内とすべきである。さらに、住居の選択の自由の原則から、原発の立地と運転の場合、地元の同意は、半数ではなく、90パーセント以上の住民の同意とすべきであろう。同意できない人には、希望をすれば、圏外への移住するために、少なくとも、住居と職を保障すべきである。</p> <p>このように考えると、万一の事故に対する、ひとびとの安心・安全の必要を満たすためには、何百キロも人里から離れた地に建設しなければならぬ原発の建設・運転適地は日本には存在しない。</p> <p>福島原子力発電所での事故の発生により、日本では、原子力発電所に対する国民の安全・安心上の信頼は得られなくなった。少なくとも新たな原発の建設は行わず、現在稼働中のものも廃炉が検討されるべきである。</p> <p>さまざまな想定される事故に対して、コンピュータによるシミュレーションが行われ、安全性が強調されたとしても、ひとびとの安心を満たすことはできない。</p> <p>以上</p>
10527	<p>原発は全て即、廃止すべきである。</p>	<p>原発は仮に安全に運転できたとしても、放射性廃棄物が出る。この放射性廃棄物の処分すらできないのに、今なお原発を推進し、後世へのつげを増やすことには賛成できない。そして放射能の被害を一番受けるのは小さな子ども達である。子ども達の生命を守るために、原発を止め、放射性廃棄物の処分に道すじをつけることが最良の選択であろう。</p> <p>私たちは経済のためだけに生きているのではない。</p>
10528	<p>NMG!</p>	<p>No More Genpatsu! 子供を守れ!</p>